

1. 件名：「リサイクル燃料貯蔵株式会社による使用済燃料貯蔵施設の事業変更許可申請に係るヒアリング（6）」

2. 日時：令和5年11月01日（水）10時30分～11時20分

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

長谷川管理官、松本調査官、尾崎安全審査官、田中管理官補佐、伊藤安全審査専門職、田口技術参与

リサイクル燃料貯蔵株式会社

赤坂常務取締役 他16名

5. 要旨

（1）令和5年10月16日の審査会合における指摘事項への対応方針に関して、原子力規制庁からリサイクル燃料貯蔵株式会社（以下「RFS」という。）に確認したところ、RFSから以下の回答があった。

- ・受入区域における金属キャスクを最大8基に制限するとともに、金属キャスクと貯蔵建屋の遮蔽機能に損傷があった場合においても、敷地境界で1mSv/年を超えないように管理する。
- ・ガスモニタの撤去は取り下げるとともに、ガスモニタを含む可搬型計測設備の外部事象に対する耐性を強化し、保管場所、電源等について申請書に記載する。

（2）RFSから、本日のヒアリングを踏まえて、申請書の記載について検討する旨の発言があった。

6. 自動文字起こし結果：別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。

7. その他

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁の田仲です。11月1日、RFS事業変更許可に関わるヒアリングを行いたいと思います。
0:00:09	まず初めに、出席者の確認を行いたいと思います。RFS側よろしく願いします。
0:00:15	はい、RFS物本社です。
0:00:18	赤坂センター長、出席者は赤坂センター長、篠田技術安全部長、高橋貯蔵保全部長、キョウラアカセ設計製造部長他7名の計10名で参加です。以上です。
0:00:38	規制庁の承知しましたスズキとアベ首藤 きょうはお願いいたします。
0:00:43	RFS東京です。
0:00:46	東京側の出席者はWebEXの主席者も含めまして、白石東京事務所長。
0:00:56	竹内土木建築担当を、
0:01:00	寺山土木建築担当補佐、大野技術グループ副部長、小野設工認担当サエグサ取扱主任者兼品質管理部長。
0:01:12	キャスクグループの渡邊以上7名でございます。
0:01:20	ありがとうございます。そうしますとむつ本社、
0:01:25	東京それぞれ合わせて、
0:01:29	センター長含めて合計17名ということでよろしいでしょうか。
0:01:36	はい、RFSムタ本社です。よろしいです。
0:01:40	規制庁田仲です。承知いたしました。規制庁側の出席者ですが、現在、今伺ったところですが長谷川管理官、松元調査官で、オザキタグチイトウタナカの計6名でございます。
0:01:57	はい。
0:01:58	本日のヒアリングですけれども10月16日の審査会合のときの引き継ぎ事項となりました事項に対して、アドレスの方でそれに向けた対応方針をどのように考えているか、次回の審査会合でどのような
0:02:16	回答されるかということについての確認をさせていただきたいと思っております。
0:02:21	すいませんちょっと今、管理課が迎えたところなので、ここまでちょっと1回中断させていただきます。少々お待ちください。
0:02:44	お渡ししました、確認書。
0:02:48	規制庁側の施設を止めましたのでこれからヒアリングを再開したいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:57	シンボ顧問。
0:02:59	でもまず前回の審査会合で論点の話です。津波についてのところを、こ っちか。
0:03:06	説明は、
0:03:09	柘植。
0:03:10	はい。津波に関してなんですけれども、
0:03:14	まず
0:03:16	仮想的大規模津波後の事故対応として西出委員。
0:03:22	1ミリシーベルトパーイヤーを超える防災盤ということで、ボイドを設置 することに関しては客の受け入れに関する運用で対応されるということ を、
0:03:35	検討いただくとなっておりましたけれども、具体的にどのようなことを、
0:03:42	それをこっちから聞くからそそういう段取りして説明いらないって。
0:03:46	はあ。はい。
0:03:47	その説明は要らない。
0:03:51	規制庁のハセガワですけど、確認し、
0:03:55	1週間ぐらい前15日付、何か、
0:03:58	資料が出てるけれども、ちょっと確認なんですけど、結局、受け入れの 話については、もともと数量で、
0:04:10	制御すると、いないということだったんだけど、それに加えて、
0:04:20	この部分が、ちょっと確認したいんだけど、
0:04:24	どう。
0:04:25	受け入れ施設の遮へい。
0:04:31	とカー、それから閉じ込め、キャスクの閉じ込め機能に不全があった場 合にも、
0:04:42	敷地境界で1ミリ四分被ばく線量が1mSvを超えないように、あらかじめ 必要に応じて、数量の
0:04:55	ってか1mSvを超えないように、8基以内、かつ、そういうことを付け加 えると、
0:05:05	そういう考えなんですか。
0:05:10	多分、八田ですけど。はい。
0:05:13	言ってる意味がわかりませんでした。
0:05:16	言ってる意味がわかんない。まず、
0:05:20	もともと8期でしょう。受け入れ施設は、8期が今の条件な。
0:05:25	でまずよね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:27	はい。
0:05:28	はい。
0:05:29	で、今度は、
0:05:31	二つあるんだけど、もう8期をやめるっていう数の制限は、やめるとい ずれにしろ8基以上は、
0:05:41	入れない、設備、
0:05:44	の関係でもともとは入れられないとすると、そうではなくて、線量制限に すると。
0:05:53	いうのか、発揮かつす。
0:05:57	線量の制限にするのかっていうのちょっとざっくりは、
0:06:01	どっち。
0:06:04	アカサカですけど。
0:06:06	8基以上という言葉があれなんですけど休憩上はできない。8期まで は、運動できる。
0:06:13	はっきり言っていない。はい。勝線量制限を設けるっていうそういうこと。
0:06:22	でいいかなと思います。了解了解じゃそこでいいですよねでもはっきり 内容はもういいとして、次は線量制限なんだけれども、
0:06:35	多分線量制限というのは、通常状態だったら、常に入れられるんだけど 今回の話からすると、何か施設に損傷があったり、
0:06:46	するという条件、ある条件下で、評価した場合に1mSvを超えないよう にっていうことですよ。
0:06:55	そういうことですよ。
0:06:57	はい。
0:06:58	そこは
0:07:00	はい。
0:07:02	規制庁の長谷川ですけどそうするとその条件は、
0:07:07	どういう条件ですかっていう確認。
0:07:26	アカサカですけど、今の過程で書いているのが、
0:07:31	津波が来て、
0:07:33	臍帯が損傷したという条件。
0:07:36	うん。
0:07:39	それがいつ何どき起きるかっていうと、
0:07:42	そうとも限らないと思っているので、
0:07:46	それ以外ではない。
0:07:48	うん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:50	だから、
0:07:52	それはだから、津波が来るんだから、いつ、いつでも、なんだけど、
0:07:59	結局それはさ、単に原因んでしかなくて、
0:08:04	運営等というか、
0:08:06	するきっかけでしかなくて、結局、
0:08:09	1ミリ超えることが、
0:08:12	どういうことによって起こるかという津波とか地震とかっていうそっちじゃなくて、壁が損傷するとか、
0:08:21	何かキャスクが損傷するとか、そういうことなんじゃないかな最終的には、
0:08:27	ポイントはすっきりあるんじゃないかなと思うんですよ。
0:08:37	RSむつ本社のアノシノダです。
0:08:42	ご助言ありがとうございます。管理課からのご意見いただいて、今私も考えてますのは、保安規定の、
0:08:54	20条の方に、
0:08:58	経歴施設の金属キャスクの受け入れは八、九を超えないことという項目がございます。
0:09:05	ここ2、例えばですけどまた、
0:09:09	受入れる松波によりってというのは書かないでも、
0:09:14	いいかと思ってるんですけど受け入れ施設が損傷した場合においても、敷地境界外における公衆の実効線量は年間1ミリを超えないことと、いうことを追記するのはどうかということちょっと考えております。
0:09:29	はい。規制庁の瀬川ですけど、基本的には、多分そういうことなんだけど、その損傷っていうのが、
0:09:40	ちゃんとしといた方がいいんじゃないですかっていう。
0:09:47	だからそういう所って多分ピンキリなっちゃって、皆さんが言ってる損傷はピンの方なんだよね。
0:09:55	だからそこにさらに条件つけなくていいですかっていう。
0:10:02	だからアカサカですけど多分今二つ重なってるんだと思うんですよ。
0:10:08	壁だけ行くかって言ったら多分紙だけじゃ行かないんだと思うんですよ。
0:10:14	真壁損傷した時っていうだけでもいなくて、
0:10:24	どんなときにその条件をかけて今さっき言ったそのといった、音程側につながってことになるんだと思うんですよ。そう。だから皆さんは多分受け入れる前に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:37	何か評価しないといけなくなるじゃないですか。
0:10:44	今言ってるのはアカサカですけど今言ってるのはね、実態の表、実キャスクの評価って意味ですか。そう。
0:10:57	多分、一応証明だと。
0:11:01	条件厳しくなっているのが、
0:11:04	当然だと思っているので、実運用側では、冷却年数も増えていって、
0:11:12	この 1mSvを超えることはない。
0:11:16	だと思います。いや、だから、規制庁の長谷川ですけど。だからこの話 がもともとおかしい。そんなことにならないようなキャッシュを持って ないのに、そういう話をしたのがあなたたちなんだよね。
0:11:31	そこはでも、アカサカですけど、型式証明の条件を入れ込んだらそう なってしまうので、
0:11:37	実業がなると、保安規定側で担保するっていう方法があって、だか ら何も言わなければよかったんじゃないかと。
0:11:47	我々はだってちゃんと理解してるんだから、
0:11:51	だからそういうケースがあり得るという説明をしたのはあなたたちなん ですよ。
0:11:58	だったら、この話は別に 8 期だったらはっきりそのまま、1 ミリなんか 超えないと我々は間違って説明をしましたというそういう説明をしてく らって、
0:12:09	チャラにした方がいいんじゃないか。
0:12:12	それだ。
0:12:16	線量制限なんか、実態上する必要がないんだったら、
0:12:27	アカサカですけど、多分実態上はそうなるでしょうけど許認可上はやっ ぱり、担保も取れないので、
0:12:34	うん。
0:12:35	事業上だから代表名がかかるとか、何とかするとか、
0:12:40	20 年冷却、再評価するとか、いろいろ出てきてやり方はあるんだと思 うんですけど、今我々型式証明を使った形での許認可取るといった面で、
0:12:52	52Bが、
0:12:54	2 より、
0:12:56	従来の機器薬局のキャスクよりは、線量が高いと。
0:13:02	いうのを、
0:13:05	評価した上で、
0:13:06	従来の考え方の延長上で 1mSvを超えるんで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:12	今回は基数制限なり、
0:13:14	うん。
0:13:15	いや
0:13:17	表現してると。規制庁の長谷川ですけどだからそこはよくわかってるんですよ。だから、実際に計算せずとも、実態上はいいのかもしれないけど、仮に、
0:13:28	評価をするとしたら、ある条件下で評価をしないといけないから、
0:13:35	その条件とは何なんですけど、だから、貯蔵施設の壁がないとして評価する、する。
0:13:44	のかっていう、いうそういう損傷を想定すると1ミリを超えるとあなたたちは言ったんですかっていう、最初の説明に戻るんですよ。
0:13:54	だからそれをちゃんとゆやつとかないといけないんじゃないですかと。
0:13:59	そうしないと単に損傷だったら、傷が入っただけだって損傷だして、
0:14:05	扉が動かなくても損傷だして、そうなっちゃう。
0:14:09	何だかよくわからない条件。
0:14:13	だから、あなたたちにとってはものすごく不利なことをみずからカセようとしているんじゃないかと言ってるんで、ちゃんと条件を、
0:14:22	明確にしといた方がそれは多分起こりえないような、もともと条件だしていう、実際に評価することも、今のキャスク
0:14:33	持ってるキャスクからしたら、多分そうなんだろうと。
0:14:38	だから、結局我々はありえないような想定としてないような話を条件として、想定するっていうことに気づくんだろうけどね。
0:14:51	浅香ですけど同じような話してるかもしんないですけど。
0:14:55	仮想的な大規模津波が、
0:14:59	想定ではない、来ている条件の中でもやっている中で、じゃあ、例えばどれぐらい潰れるのって言ったときに、今回は評価としては、
0:15:09	壁が全部なくなってる評価でやってる。うん。それは現実かっつうと多分それも現実じゃないだろうと。うん。もう一つさっき言ったキャッシュが現実かかというともそれも運用上では現実ではない。その二つは淡々に、
0:15:22	最大評価という観点での評価の仕方をやってると、いうことは一緒だと思っんですっていうことで、規制庁のハセガワですけど、それを最初に持ち出したのは、
0:15:34	RFS側で、さらにそういうことなのに、衛藤周辺に、
0:15:41	月もって、何だかしますという対応サクマで、許可でやりますというふうに言ってきたわけだから、この話を最終的にまとめるにあたっては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:54	結局今の8基以内、
0:15:57	っていう、数的制限に加えて、線量の制限を加えたとしたら、
0:16:05	それを評価するためには、壁がないよう、そう、そういうような損傷、
0:16:11	損傷の程度問題を、こうやっておかないといけないんじゃないかと。だから、
0:16:19	衛藤。
0:16:20	要するに遮へい上、
0:16:23	甚大な所、要するに遮へい評価上を
0:16:32	問題となるような程度のっていうそういうことなんですよ。ただそれは津波ではなくてもう地震でも何でも、要するにその部分はもうどうでもよくなっていて、単に
0:16:45	仮想的津波っていうのが、蓋然性がきた場合に蓋然性が高いだけであって、
0:16:52	評価上は、
0:16:56	何でも別に原因なんかいいんだけど、壁が、
0:17:00	要は敬礼中に、
0:17:03	遮へい、
0:17:06	が、損壊した場合にっていう、
0:17:10	1ミリを超えないというそういうことなん。
0:17:17	アカサカですとそういうことになると思いますね。だからそういう説明なんじゃないかなと思ってんですけど。
0:17:28	その総会の程度みたいな。
0:17:31	ところを少し明確にしといた方がいいんじゃないかという、そういう、
0:17:37	提案なのか、確認なのかなんだけど、
0:17:47	だから壊れるアカサカですけど壊れる。
0:17:50	今二つ壊れるという表現にしていって、外側の受け入れ区域のキタノかね。うん。
0:17:58	そこはなくなると。うん。
0:18:00	いう評価の方法。うん。
0:18:03	あとは、タスクに、
0:18:06	起こって、へこむと。うん。
0:18:08	その二つが重畳してる。うん。ただそこに、地震は、そういうことが起こるかかっていうとそれは起こらない。
0:18:16	うん。
0:18:17	いやだから、自然災害も起こらないと。うん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:18:23	でも下原因って別にどうでもよくなっちゃうでしょ。方だから、その原因を取り除いてもいいんですけど、結局そこで1mSvを超えないような運用をするってことだけでもいいと思うんですけど。
0:18:36	だから結局これはどう、どういう状態が模擬されたときに、その1ミリ以内であることを仮に証明したときに、
0:18:46	キャスクの方は、
0:18:49	遮へい性能の
0:18:52	が低下するのか閉じ込め性能が低下しているのかっていうのはどっちなの。
0:18:59	車へ。
0:19:03	車へ。
0:19:05	高瀬。はい。
0:19:07	社長今野。
0:19:09	はい。
0:19:09	遮へいっていうのと、だから遮へい性能がっていうのは、どういう想定をするのキャスクがへこむっていうのは、凹んでも、
0:19:20	あっちはそんなに変わらないよね。
0:19:25	それは厚さが変わるってことなんかかけたりするっていうこと。そのへこみっていうのは、例えば、99。
0:19:34	まじ、10mmが8mmになりますとかっていうそういう世界。
0:19:40	アカサカですけど、ずっと上から落っこってきてそこに、
0:19:44	中性子遮へい体に傷つけてへこんでっていうそんな世界でどれぐらいホンダ。
0:19:49	五味天田から結局遮へいね、閉じ込めではなくて遮へいね。
0:19:54	左辺はわかっただったら、キャスクと、
0:19:58	見やすく、
0:20:00	当受入施設に
0:20:05	次、遮へい性能を損なうような、
0:20:08	ていうことだよな。
0:20:10	だからそうなったとしてもだよな。
0:20:13	そうですそうですっていう。だから、何らかそういう状態を付け加えて、それでも1ミリを超えないように管理しますっていうのを、
0:20:26	数量管理しますっていうのを、そういうふうにして、説明が必要なんじゃないかなとか許可の申請書にはそういう形で書いた方がいいんじゃないかなと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:38	いう気がしてるんですけど、どうですか。
0:20:44	周り分かったんですけど何となくわかりましたよ。うん。
0:20:50	それが多分最も一番激しいのが、
0:20:54	仮想的津波の時に、このぐらいの想定があるっていただけなんじゃないかなと。
0:21:03	遮へい平均を超えれるっていうことを想定した評価としてるので、それはそれでいいんだと思います。
0:21:10	ウタ分布とかって多分そういうふうにしとかなないと、何かすごいふわっとしちゃうし、保安規定でまたふわっとしたことを書いて、実際に何やってるんだって。
0:21:23	言うとまたふわっとしちゃうと、何か結局意味、もともと大して意味ないんだけどさ。
0:21:29	ていう、
0:21:32	皆さんが変なことを書いて変な説明した、ともくいみたくないもんだけどね。
0:21:41	反省してですね。
0:21:43	モリドイ。
0:21:45	ナカハタてますので。うん。うん。こんなにも説明する必要、十分今の許可の中でできたはずなのに、
0:21:55	しょうがないからよねっていう事実を含めると、多分今の中で全然問題なかったつつうのは理解していて、やっぱりでも型式証明入れた段階での許可の、
0:22:06	継続性、
0:22:08	そこでの判断はこうなったということです。さっきから言ってるように、冷却年数だとか、実態としては、もうガンガン減ってて、
0:22:18	うん。何も落としても多分大丈夫だし、
0:22:21	という感じですけど、あとは実態としてもですね 52Bとかは、
0:22:26	原電さんが持ってくるときはもう 8 基、
0:22:29	持ってこないような運用になってるので、うん。
0:22:33	そこはこれないぐらいの話になってます。うん。いやだから、それはそれでいい言いけどねっていう。
0:22:40	いずれにしろ、まず、ちょっとそういうふうになース、
0:22:45	2、ちょっと、
0:22:48	しっかり説明してもらった方がいいのではないかっていうのが 1 点目これはだからちょっと、許可の申請書にどう書くかは考えてくださいと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:58	いうことでそれでいいよね。
0:23:02	整理すると、北川一佐伯がなくなった時でも、
0:23:06	いかなる場合でも 10mSvを満足するとか、そんな言い方なんですけど、もうあとキャスクもね、キャスクの、次なんでしょ。
0:23:14	そうです。うん。それはそれでいいとあともう1個ね、ガスマネージャーの話なんだけれども、
0:23:22	この整理、これもセイリガクね。
0:23:28	そもそももう、結局元に戻すんだけど、また、安易なこっちの安易なね、
0:23:37	うことでさ、結局追加の条件をつけざるをえなくなる。
0:23:42	たじゃないですか。
0:23:46	元に戻すんでしょう。
0:23:57	聞こえてない。
0:24:00	規制庁のハセガワですけど聞こえています。
0:24:09	置いてない。
0:24:12	電話なりを行ってないなり、あそこに、
0:24:16	ちょっとそれ、
0:24:19	規制庁マツモトですけども聞こえていますか。ヤマシタ。
0:24:24	そこでなくてきちっと入れたらさ、
0:24:27	ちょっとでできるんじゃない。
0:24:31	うん。
0:24:41	そっちの音声がか聞こえてないって。
0:24:49	ここで
0:25:14	を、
0:25:28	はい。
0:25:32	接続しております。
0:25:35	うん。
0:25:36	ズーツ。
0:26:12	うんうん生が言うとか、
0:26:15	部門と国はどんどん来てない。
0:26:19	土岐で規制庁会議室のタナカですすいませんこちらの方に聞こえてたら、
0:26:25	いや、規制庁のハセガワです確認なんですけど今回ガスモニタを元に戻すっていうことでいいですよ。
0:26:32	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:33	元に戻すにあたって、一定の条件をさらに追加しますっていうそういうことですか。
0:26:43	ちょっとだけ。はい。
0:26:46	その条件なんだけれども、
0:26:53	結局、
0:26:57	何て言うのかな、皆さんは可搬型の、
0:27:01	ものっていうのはたくさんあるじゃないですか、サーベイメーターにしろこのガスモニタしろ。
0:27:07	他の圧力計にしろ、何かいろいろ持ってるじゃないですか。結局そういうもの全般に対して、
0:27:17	津波とか地震とか要するに何かあった時にこれちょっとねSAの可搬型に求めるような話になっちゃうんだけど決してそこまでの要求はするつもりはないんだけどそういうものに対して、
0:27:31	一定のやっぱり体制があるように、保管場所なり、そういうことを考えますと、
0:27:40	いう、さらにそのバックアップの電源なんかも含めて、体制を、
0:27:49	強くします外的事象に対して耐性を強く呉するというのを付け加えることになるのかな。
0:27:59	そういうのがある。浅香ですけど、ある程度考慮していった、
0:28:06	モニターかモニターじゃねえや計測関係は、分散配置もしてるし、高台にも置いてるっていうところへ、
0:28:14	うん。だからす。すでに、規制庁のハセガワですけどすでに一部のものをやっているものもあるけど、今回の
0:28:22	ものをどういうふうにするかこのが、ガスモニター1個に対して、
0:28:28	なのか、包括的にお約束を明確にしていくのかお約束というかね、何か条件を明確にしていくのかっていうのがちょっと曖昧なんですよ。
0:28:43	アカサカですけど。
0:28:44	多分、ガスモニタだけやってなかっただけだと思います。
0:28:48	うん。
0:28:48	だけは、それなりに全部、
0:28:52	うん。
0:28:53	RFSむつの植野でございます。
0:28:56	江藤モニタリングポストとエリアモニターが監視不能になったときのために、代替計測用として、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:05	放射線サーベイメーターや、キャスクの監視をする圧力温度とそれらにつきまして、高台に保管するっていうことで、
0:29:16	設工認記載してございます。以上です。
0:29:19	規制庁の長谷川ですけど今設工認の話はしてなくて許可の話をしてるんで、
0:29:25	許可でどういうお約束をしてるかっていう、
0:29:28	説明で、に書いてもらいます。
0:29:35	RFSむつの植野でございます。
0:29:39	事業許可上におきましては、衛藤保管場所まではちょっと記載してございません。
0:29:45	以上です。いや、保管場所、規制庁の谷津ハセガワですけどそういう話保管場所が云々とかではなくて、要するに、たいす。
0:29:56	そういうふうな被害を受けない場所に設置するとか、いろいろ包括的になっているのかどういふうに今記載になってるんだっけって、
0:30:08	だからそもそも石器公認で何か約束してるってことはそれが許可に書いてあるんじゃないと。
0:30:16	そこってどうなってるんでしたっけっていう確認なんですよ。うちで確認してもいいんだけど、
0:30:24	でも事業者からパツと説明してもらいたいところではありますよね。
0:30:32	RFSむつの植野でございます。
0:30:36	す。モニタリングポストエリアモニターが、監視不能になった時に代替計測をするということにつきまして、事業許可には書いてございます。
0:30:47	だから逆に言うとそこまでしか書いてなくて、うん。それを高台にとかいう話はないんだから、今言ってるのは、
0:30:55	物を用意するっていうだけしか、
0:30:58	オカではない。うん。規制庁の長谷川ですけど多分そうなんだよね。だから今回、ガスモニターも含めて、包括的にそういうものを、許可 2、
0:31:09	明確にしておきますかってそういう話ですかっていうのが確認事項です。
0:31:17	設工認を考慮した運用ですと、
0:31:22	設工認は場所も載ってる。
0:31:24	て言って、そこにどこか行ってるかっていうと、できる限り高台も含めて、
0:31:30	分散配置じゃないですけど、
0:31:34	津波だとか、若人して運用している、うん。
0:31:39	ので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:42	原則的に、
0:31:45	自然災害の影響を、
0:31:48	配慮できるような、
0:31:50	場所に置くというのは、
0:31:53	事業化にかけるんだけど、
0:31:55	ただ、今の高台がベストっていうか、100点かっていうとそうでもないのも事実。うん。規制庁の長谷川ですけど、多分ね、
0:32:06	設計基準という意味ではそこまで、我々もう明確に求めてない。SAは かなりね、そういうことを求めてるんだけど、なので、
0:32:17	ここはだから微妙なラインで、事業者が多分みずからお約束をする、自 主的、
0:32:28	意に近い部分でやってもらえればいいのかという気はしてるんだけど、
0:32:36	現実的にやってるわけだし、現実的にできるラインで、
0:32:41	そこをなんかねすごい、そこは本当に大丈夫かとかっていうのを議論す るつもりはない。
0:32:49	ただ今回、
0:32:51	エナジーもともと許可に今何も書いてないところ、ガスモニターの話だ け、そんなふうにして書くと、またおかしくなっちゃうんだよね。
0:33:01	なので、今回の場合包括的に考えてもらう方が適当なんだろうっていう そういうことなんですけど。
0:33:12	アカサカですけど現実的なところでそう。
0:33:16	今の置き場、とりあえず今、ガスモニタが下に二つあったので、1個上に 置いてっていうところで、今回の
0:33:25	場所の移動で設備も出しますって話はしてるんですけど。
0:33:29	その今言った1以降の一行。
0:33:33	はい。
0:33:34	前、何、何て言うか、あれですけど、それをどこに書くかなっていう感じも しますよね。またそこを検討しないとあかんですよ。うん。
0:33:42	だから、だからそういう意味で包括的に、放射線計測だとか、いろんな そそういうものを可搬型設備みたいな。
0:33:53	どうぞ、バックアップのあと電源の花強いとか、そういうのをどっかに、包 括的にだから、ちゃんとした各場所がないということは、さっき言ったよう に、義務化まではしてないということなんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:07	うん。ちょっとそこはそう考えなきゃいけないなっていうことで、どこにあるんだろうね。
0:34:11	それをまた今回のキャスクで出すのも、
0:34:15	何か正しい値で規制庁のハセガワですけどだから最初から5 巣守等の話なんかしなければ、これだって何もなかったんだから、そういう意味では、変な説明、つまらない短絡的なことを考えた。
0:34:29	これもうミツイニツタ言うから、しょうがないんじゃないの。
0:34:37	規制庁の田口です。ちょっと補足させてください。審査会合においてですね、
0:34:43	津波が来たときに、
0:34:46	計算機とかですね、どこに置くかとか、そういったのを全部明確にして、
0:34:51	審査会合資料となっておりますんで、それは我々に約束したこと。
0:34:57	だと思う。
0:34:58	それが今、補足説明資料に入った。
0:35:02	今日は許可だけの話を何かされてますけれど、
0:35:07	実はその審査会合資料、
0:35:10	でもって、もう少し細かな、
0:35:13	ことが書いてあって、
0:35:14	だから、
0:35:17	ちょっと違和感が積極化ではこうしか書いてない。
0:35:21	はい。以上です。
0:35:24	いや、
0:35:28	今規制庁野瀬タグチいいましたけども、いや僕はだから、許可の中で、ちゃんと明確に包括的に、今回、
0:35:38	変なことやっちゃった報いだからそういうことに結局なるんじゃないですかっていうそういう話なんだけど、そこはだからあるベースとしてどう考えてるんですかと。
0:35:54	どう考えますか、各場所はねまたちょっと検討はしてもらわないといけないけれども、
0:36:01	田口さんが言われ、
0:36:08	あ、場所を説明している。ただし先ほど言ったのは、事業許可申請書の枠の中にちゃんと書いてるかっていうと多分そこまでは書いてない。
0:36:17	ていうところなので、申請書の枠の中にちゃんと書くということで、
0:36:23	すぐ指導を受けてるんだろうと思いますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:26	そこら辺はですねやっぱ書き場所含めてですねそのいった先ほど武さん、くれた資料、
0:36:32	についての、
0:36:34	修正なり、
0:36:36	そんなのが出てくるのかなと思います。以上です。はい。なので、許可なり添付書類かもしれないけど、一定程度、
0:36:47	明確にするという方向で検討を、
0:36:52	するという事で、
0:36:55	阿藤。
0:36:58	ちょっとこれさ、さっきの会話の流れの中で、ちょっと思ったんだけど、
0:37:04	この話と石膏にみたいな状態になってるんだけど、僕はだからむしろ、
0:37:11	ハード的措置というより、保安規定の中のそういう運用として、ということで見え方が、
0:37:21	むしろ合理性があるんじゃないかなっていうふうに思ってるんですよ。
0:37:27	だから、設工認で一応明確にするとかそこは別に流動的で言って運用の中で、自由に見、
0:37:38	自分たちで考えてやってもらうということでもいいんじゃないかと思ってるんだけど、
0:37:46	アカサカですけど、
0:37:47	もうそこは無理ですね。
0:37:49	スズキにしてもね、すでに、すでに設工認があって、
0:37:55	そこは場所も書けっということになっていて、
0:37:58	そこをカネカの小西で全部場所抜いて、保安規定側で全部そっちをカバーできるかっていうと、
0:38:04	はしんどい話なので、単に設工認側、かえって、さらに保安規定側でそれをどう、
0:38:13	運用していくかっていうので、委員いんだと思いますけども、
0:38:18	だからちょ、ちょっとこの部分はやり過ぎかが、設工認のやり過ぎ感がある部分だから、許可のこの話の中でそういう話をしてもらえば、
0:38:30	それはそれで、保安規定の中の運用を優先するってことはあり得るし、何かの機会に、
0:38:38	その部分修正してもらったりしてもいい、と思いますけどいずれにしろこの話のは、
0:38:45	今の話をまあ、あの会合の場でちゃんとやった方が、
0:38:49	そっちにとっていいんじゃないですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:38:53	それよりどちらかという津波をなくそうがいいっすね。津波をなくすのはそもそもRFSが、
0:39:00	やりますから、そうだから、うん、もらった方がいいと次の次の2Bあたりで津波を評価して、
0:39:10	仮想的大規模津波は、何、何してみるって非常に津波か、基準津波に置き換えるっていうのはそれはありだと思う。
0:39:20	はい。こんな議論、無駄な議論をやめたいと思います。
0:39:25	これは自業自得なところがあるでしょっていう、うちのその当時のやつはいろいろ問題があったのかもしれないけどいずれにしろ、この話は、
0:39:37	もうもともと何もするしなければ済んだものの、変な話をまたもして元に戻すようなことがあったんで、一定程度の、
0:39:49	傷の修復じゃないんだけど、報いが、
0:39:53	どうしても生じるんで、
0:39:55	生理学的にはそんな、
0:39:58	話なんだろうなと思ってますんで、よく検討していただくのが、
0:40:03	よくて審査会合の場で、
0:40:06	それを説明してもらった方がいいのかなと思いますけど。
0:40:11	いいですかね。
0:40:12	そういうことで、
0:40:14	はい、赤坂ですけど、あれ、審査会合資料ってどうします。我々作っただけでまた何か。
0:40:20	うんだから、結局、今日の確認状況の確認コメントというか確認結果、あと皆さんの嘘。そのあれが変わるんであれば、
0:40:31	資料直してもらった方がいいと思いますが、
0:40:34	今日の趣旨でですね少し、
0:40:37	再確認してですね、直したやつをば出すと、最終的には、一番いいのは申請書補正なりはこういう方向で、
0:40:47	いうと別に文章をすごい、ちゃんとかっちり確定する必要はないんだけど、一定の意向を示してもらえれば、無駄な審査会合は、
0:40:58	1回で審査会合後1回で終わりにしようと思えばできるんで、
0:41:03	どこまでちゃんと説明してもらえるか次第だけれどもっていうそういうところでご検討ください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:11	以降わかりましたので、さっきから名前言ってませんけど、移行をされましたので、その趣旨ですね審査会合資料についてもですね反映したいなど。
0:41:19	今回は、もう一つ反省しなきゃいけないのが先ほど我々勝手にやったっていうところありましたけど、
0:41:26	そもそも昔だと相談もできたっていうところがあって、
0:41:30	女性相談のやり方ですね、そこは今回ですね松元さんからですね、後から、そこも相談してもらおう。
0:41:38	よかったねって話もありましたので今後ですねそのような形でですね、できる限り
0:41:43	すべてをですね、相談した上で、
0:41:48	次の指示、
0:41:50	申請に向けて動きたいと思います。以上です。規制庁の長谷川ですけどわかりました。それ今の話も、会合の場で言ってもらったらいんじゃない。我々、だから、事業者がこういうことについて相談に乗ってもらいたいと。
0:42:04	いう中で駄目なものは駄目って言えばいいだけなんで、
0:42:07	通す。
0:42:09	そっちはまず駄目もとも含めて、アプローチしてきてもらっていいんじゃないかと。ですそれで内容的にそれはやっぱり違うだろうって言えば、知らんといいし、
0:42:20	行政相談的に乗れる話であれば乗るといふそういうことをちゃんと
0:42:27	会合の場でやっという方がいんじゃない。
0:42:32	アカサカですそこら辺ちょっと考えますけど、もう、
0:42:36	カー市のイメージだとね、やっぱり申請書の書き方だけが相談事項だっって言われたので、申請内容については、いや、それはね。
0:42:46	規制庁の長谷川ですけど、それは単にわかりやすい事例であって、それを何か、何て言うの、杓子定規にそれだけっていうつもりは我々は多分、
0:42:58	ならなかったと思いますよ。
0:43:01	ちょっと待ってくださいね。
0:43:11	すいません。他の人たちもみんなそう思ってますので、そこら辺をまたゆっくり相談させてください。いずれにしろ、こういう話は、審査会合の場で事業者がどんどん言った方がいいと思うんで、
0:43:24	そうしてください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:26	担当者を決めてそうさせていただきます。
0:43:32	いや、俺も終わりなんで。はい。赤瀬。
0:44:16	そう。
0:44:17	規制庁の田仲です。
0:44:20	先ほど言いましたこれ審査会合資料の修正の件ですけども、
0:44:27	今いただいているところも、何かコメントの内容についてはこの三つだと思いますけども、
0:44:34	一番最初のこの形の整合性についても今の記載に加えて
0:44:41	こんなイメージで直しますというものを追加し、していただいた方が説明がしやすいと思うのでそこ。
0:44:47	対応いただきたいっていうことは1点と。
0:44:50	あと
0:44:52	13日で、割ともう期限が迫ってきてるのもあるので、介護資料の修正版については、あるカワセの早い断面でいただきたいと思ってますので、ご対応よろしくお願いします。
0:45:05	すいませんオザキで少し補足説明する、しますと、
0:45:10	型式証明は何かこの前、最初にもらったやつは何か
0:45:15	何だっけな、何か申請書をこう並べてこう直すみたいな何かちょっと見にくいイメージだったんですけど、そうじゃなくて、全部を書く必要はないんですが具体的にこうあったものをこう直すみたいな1例をまず、
0:45:29	簡単に母性イメージを示していただくのかなと思ってます。今のその、
0:45:35	パワポに加えてですね、津波のさっきハセガワ行きましたが、今回でクローズしようと思うのであれば、今の話のように、その許可のどこどこに、
0:45:46	こういう数量管理を補正で追記しますとあわせて、保安規定にもこういうようなイメージを追記するイメージみたいなのを書いていただく、追記いただくのかなと思ってます。
0:46:00	ガスモニタに関しても、今のQ&Aのところに追加して、
0:46:06	そのガスモニタ含む可搬型の地域について、包括的に、
0:46:14	ちゃんとその分散配置を自主的に行うとかですね、そういうことを、
0:46:19	書いてもらい、後段規制としても、
0:46:22	今その歩保安規定は難しいってことだと思うので、設工認で、こういうような内容でその変更届するとかですね、そういったことを、
0:46:32	書いてもらったものを追記して、明日、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:37	ちょっと修正案をいただきたいというところですがいかがでしょうか。
0:46:43	ユリサークル燃料貯蔵物本社のキヨウラでございます。今ほどいただきましたご指導は、拝承いたしました。ちょっと復唱させていただきますと、まず最初の
0:46:56	申請書の記載のご説明については現状ご提出させていただいているものに加えて、ちょっと具体的に直す例を付け加えて説明をそ補強すると。
0:47:09	ということ。
0:47:11	ととらえました。それから、津波については、
0:47:16	今の現状の受け答えに加えて、申請書の、具体的にどこに、こんな感じで書きますといったことを、説明を補強いたしますと、
0:47:28	それからガスモニターについては、今今ご提出させていただいてる受け答えに加えて、
0:47:36	包括的に、その可搬設備のあり方については、
0:47:41	ちょっとどこまでお答えできるかあれですけども申請書のところに反映しますというような説明を付け加えると、
0:47:49	以上のようなことと承りましたが、よろしかったでしょうか。規制庁だけ、あとそれに加えて、後段規制イメージ。
0:47:59	もう、
0:48:01	多分追記いただいた方がいいかな、その津波であればその許可のここで補正追記した上で、保安ででも、こういうふうに、
0:48:12	ガスモニターについても、その設工認の、今、場所が保管場所があっても浸水するところなので、
0:48:19	こういうように変更します。
0:48:22	そういったところを少し触れておいていただくってということかな。具体的に書く必要はないんですが、
0:48:28	そういうことがあれば出たかな。
0:48:30	いかがでしょう。
0:48:32	はい。戸松本社の木浦でございます。今ほどの後段規制への展開のイメージも説明を加えるということで理解いたしました。
0:48:43	ある程度三つ本社のタカハシでございますが、1点確認させていただきたいことがございますがよろしいでしょうか。
0:48:49	どうぞ。ありがとうございますガスモニタの後段規制についての審査会合資料での表現につきましては、ちょっと軽微変更届け出という、具体的な

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:01	ところまで我々、届け出しますというふうな書き方がよろしいのか、こちらにつきまして設工認、
0:49:09	上の手続きを行うとか、何かそのぐらいの表現の方がよろしいのか、あまり届け出というのをこちらからイメージで書いてよろしいものかすいませんが、ちょっと相談になるんですけども、
0:49:21	この時点で、後者でいいと思います。
0:49:24	いかがでしょうか。
0:49:27	コメントございましたらお願いいたします。以上です。
0:50:12	終わりました規制庁の田仲です。
0:50:15	もう、
0:50:17	どちらでもいいかなとは思いますが、施工の手続き、
0:50:23	を取らせていただきまして、また昨日は、
0:50:28	資料にさせていただいて、イワタニ届けになるかどうかについては、別途ということで判断してもいいかと思えますし、逆に拙速に届ける等の、
0:50:37	手続きを行いますとかつてのは、どう、
0:50:39	書きぶりはお任せします。あまりこちら側へこだわりはないです。
0:50:45	ありがとうございました。むつ本社タカハシでございます。検討させていただきます。以上です。
0:50:51	あ、ごめんなさいアカサカですけど、
0:50:54	途中の情報の中でですね。
0:50:57	保安規定の審査会合の書きっぷりリーみたいな形の表がいいのかっていうコメントが入ってきたんですけど。
0:51:05	それは表にこだわってるわけではないっていう認識なんですけど。
0:51:10	単にちゃんと書くべきことが返って、どこに次に展開するんだとか、そんなつぶさにちゃんと書いてればいいっていう、
0:51:17	認識だったんですけどそんな表の方がよろしいですかね。
0:51:20	来て、はい。北田。決して表にこだわってるわけではなくて、対応方針として明確にこれのどこに反映しますっていうのは、やっぱり形やればいいと思っておりますので、
0:51:32	先ほど岡沢さんの中でサイトウのやり方、
0:51:37	ありがとうございます。小教授。
0:51:40	50にいかないかと。
0:51:41	教授頑張りますと言ってますんで、教授、はい。
0:51:49	北野タナカです。うん。傾聴側特にはないようなんですけどRFSが他に何かありますでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:59	毛頭ありません。
0:52:03	規制庁のアノヤギありません。はい。すいません。すいません。承知しました。それでは、
0:52:11	本日のヒアリングはこれで終了したいと思います。引き続き、
0:52:17	介護資料等の準備をよろしくお願いいたします。
0:52:20	では
0:52:22	ヒアリングを終了いたします。どうもありがとうございます。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。